

令和8年度第1回揖斐警察署警察協議会の開催

1 開催日時

令和8年6月18日（木曜日）午後2時から午後3時20分まで

2 開催場所

岐阜県揖斐警察署

3 出席者

(1) 岐阜県公安委員会委員

河合刀記夫氏

(2) 揖斐警察署協議会

委員6名

(3) 揖斐警察署

署長以下8名

4 次第

(1) 開会

(2) 委嘱状交付

令和8年度揖斐警察署協議会委員（五十音順）

石原 綾子	（いしはら あやこ）様	再々任
猪野間 智治	（いのま ともはる）様	新任
清水 博	（しみず ひろし）様	新任
高橋 一紀	（たかはし かずのり）様	再任
森本 朋弘	（もりもと ともひろ）様	新任
横山 洋子	（よこやま ようこ）様	新任

(3) 岐阜県公安委員会委員挨拶 河合氏

(4) 揖斐警察署長挨拶

(5) 揖斐警察署幹部紹介

(6) 揖斐警察署協議会委員自己紹介

(7) 揖斐警察署協議会会長・副会長選出

会 長 森本 朋弘 （もりもと ともひろ）様

副会長 石原 綾子 （いしはら あやこ）様

(8) 会長挨拶

(9) 議事

ア 第1号議案

揖斐警察署管内の治安情勢等説明

イ 第2号議案

警察に対する御意見御要望

【清水委員】

○業務上難しいかもしれませんが、警察の方は愛想がないとか、威圧的とか、話がしにくいように感じます。例えば、畑で作業されている方が、隣の畑の草が伸びており、放置車両に見えたのか、安否確認のためか、職務質問をされたそうです。普通に考えれば、親切な行為ですが、恐怖や迷惑だったように言われました。その為、業務でお忙しいかもしれませんが、地域住民の方の信頼を得るためにもコミュニケーションの場が必要ではないでしょうか？。

【猪野間委員】

○私たちが「町のおまわりさん」と親しみがもてる様に、交番での仕事、犯罪、事件の防止・解決している事案などを、いろんな場所でお話しをして頂きたいと思います。

回答（清水委員・猪野間委員両名）～地域警備課長

県警では、県民から信頼される警察となるべく

県民の視点に立った誠実な対応

県民の安全安心の実現

などを推進しています。当署においても町民の方からの相談や通報に対し、親切かつ丁寧な市民応接により安心感を抱いていただくとともに、警察官の姿を見せることが犯罪抑止につながるという考えのもと、制服警察官の姿をより多く見せる活動として、巡回連絡、警ら、交通取締りなど、警察官による外部執行を積極的に行うなどして町民の方から御理解、御協力を得られるよう業務を進めています。

こうした警察活動の中で町民の方から御意見等があれば、お聞きし、今後の組織運営に反映させていきたいと思っています。

引き続き、町民の皆さまの安全、安心のために、制服警察官の姿を多く見せる活動を強化してまいります。

現在、当署では、コミュニケーションの場、親しみが持てる場所とし

て

役場職員、民生委員、社会福祉協議会、消防、医療従事者などが参加するケア会議（いわゆる交番駐在所協議会）

各交番駐在所管内の住民の代表者が参加する区長会議

御高齢の方が集まるサロン

必要に応じて小中学校、民間企業

のほか、

各家庭を訪問する巡回連絡や街頭広報活動

などを通じて

犯罪情勢や特殊詐欺被害未然防止等を中心とした防犯指導

交通死亡抑止のための交通安全指導

の講話や広報を行っております。今後も、あらゆる機会をより一層活用し、より多くの町民の皆さまに御理解、御協力を得られるよう工夫してまいります。

【森本委員】

○自転車等の法の改正がありテレビなどで変更点を見ることがありましたが、揖斐川町を走っていると、変わっている部分と変わっていない所を見るところがあるので、自転車の乗り方のお話をして頂くと良いかと思います。「あなたの自転車の乗り方、大丈夫ですか？」かたくなるしくならない方がより聞いて頂けるかと。

回答～交通課長

交通講話等において、お話する際には、分かりやすく話しするように努めてまいります。

また、各地区において交通講話等のご依頼を頂ければ、警察官が赴いて、お話をさせていただきます。

【森本委員】

○地域では、お金がないという理由で街路灯をへらす流れへとなりつつあり、今一度、街路灯がないと犯罪が増えるというデータ等を示して町の安全を考えるセミナーを開催して頂きたいです。

回答～刑事生活安全課長

街路灯の整備は夜間における住民の皆様の安全・安心な通行を確保し、犯罪を抑止するための極めて重要なインフラであると認識しています。

明るい町並みは、犯人側の「見られている。捕まる。」という心理的プレッシャーを高めていることは間違いありません。御提案いただきました「町の安全を考えるセミナー」の開催につきましては非常に有意義な取り組みであると考えます。

行政、住民の皆様、警察が危機感を共有し、一丸となって防犯体制を考える機会を設ける方向で検討して参りたいと思います。

【横山委員】

○規則が無理なのは知っていますが、子供やお年寄りがよく使う危ない場所には、もっと横断歩道を書いてほしい。

回答～交通課長

横断歩道の規制目的は、歩行者の横断場所を指定するとともに、車両等に対して歩行者保護の義務を課して、横断歩行者の安全を確保するものです。

一般的に、横断歩道が設置されている対象道路は、信号機のない交差点では、交通量や横断歩行者が多い道路、単路では、道路幅員が広いなど、歩行者の安全を確保する必要がある場所に限られます。

個々、具体的なご意見やご要望を頂ければ適切に対応させていただきます。

○大野町のビバホームとカネスエとロワールの交差点、どちらかに停止線があるとうれしい。危ない場面を見たこともあるし、自分もいつも危ないと思っている。

回答～交通課長

カネスエ大野店の南西にある南北進の町道と東西進の町道が交わる交差点は、同店舗駐車場に出入りする車両が大半を占めており、双方とも道路幅員は同一で優劣関係はありません。

停止線の設置となれば交通規制である一時停止となります。一時停止の規制目的は、交差点通行の優先順位を明確にして、交通事故の未然防止、危険防止の措置を徹底させ、交差点付近における交通の安全と円滑を図るものです。同交差点については、優劣関係もなく、双方の交通量も大差ないことから、交通規制を施すよりも、まずは、道路環境の整備が必須と考えられます。

昨年、第1回警察署協議会において同様の御意見をいただき、道路管

理者と協議して、交差点直近の外側線、巻き込み、交差点十字舗装の再舗装を施工しております。

今後、カラー舗装、外側線の延長による道路幅員の絞り込み等、更なる注意喚起を促す安全対策について、道路管理者と調整してまいります。

- (10) 総評（岐阜県公安委員会委員河合氏）
- (11) 総括・御礼（揖斐警察署長）
- (12) 閉会

会議の様子



治安情勢等説明の様子

